

第101回全国高等学校サッカー選手権大会根室地区予選

開催要項

1. 主 旨 日本サッカーの将来を担うユース(18歳以下)のサッカー技術の向上と、健全な心身の育成を図ることを目的とし、高等学校体育連盟加盟チームが参加できる大会として本大会を実施する。
2. 名 称 第101回全国高等学校サッカー選手権大会根室地区予選
3. 主 催 根室地区サッカー協会
北海道高等学校体育連盟釧根支部
4. 主 管 根室地区サッカー協会第2種委員会
5. 期 日 2022年8月27日(土)、8月28日(日)、9月3日(土) 3日間
6. 場 所 別海町営全天候型トラック&フィールド
7. 参 加 資 格
 - ① 本年度(公財)日本サッカー協会に登録を完了した者とする。
 - ② 北海道高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒であることとする。
 - ③ 2003年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技会3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
 - ④ ア、転校後6ヶ月未満の者(地区予選日計算)は参加できない(外国人留学生もこれに準じる)。ただし、一家転住等によりやむを得ない場合は、この限りではない。
イ、転校を伴わなくても他の連盟から高体連加盟チームへ移籍する場合は、上記ア、に準じるものとする。ただし、この規定イ、の適用は当該年度内に限るものとする。
 - ⑤ 参加する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
 - ⑥ 参加資格の特例
ア、上記③のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技会3回限りとする。なお、高等専門学校については、第3学年までの19歳未満の者に限る。
イ、統合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
ウ、単独チームによる大会参加が困難な学校については、合同チームによる参加を認める。
 - ⑦ 「高体連主催大会参加者災害補償制度」に加入した者。または、加入の意志のある者とする。
8. チーム編成
 - ① チームの編成においては、全日制課程・通信制課程・定時制課程の生徒による混成は認めない。
 - ② 参加チームの人員は、監督(1名)、引率教員(1名)、マネージャー(2名以内)、及び選手(25名以内)とする。なお、引率教員は当該校教員、監督は学校長の認めた教職員とする。
 - ③ 外国人留学生のエントリー数は4名以内とする。そのうち、試合に出場することができるのは2名以内とする。
 - ④ 合同チームによる出場は以下の条件を具備すること。
 - (1) 大会参加を認める条件
ア、本大会要項【6. 参加資格】を満たしていること。
イ、(公財)日本サッカー協会登録人数が11人未満で、かつ単独チームでの参加が困難な学校により編成されたチームであること。
ウ、学校が同一支部内にあり、地理的に隣接していること。
エ、合同チームによる練習が、計画的・継続的に実施されていること。
オ、各校の学校長が申請し、地区専門部より承認を得ていること。
カ、各校の教員により引率されること。(代表責任者をおくこと)
 - (2) その他
ア、チーム名は合同チームを編成する学校で決定するものとする。ただし、各校名がはっきりわかるものとする。
9. 競 技 方 法
 - ① リーグ戦方式により根室地区代表チームを1校決定する。
(ただし、参加チーム数により変更となる場合がある。)
 - ② その他、競技時間や順位の方法などの詳細は、監督主将会議において確認する。
10. 競 技 規 定
 - ① 本年度(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。
 - ② 試合開始前に最大20名までの氏名を主審に通告しておき、そのうち5名まで主審の許可を得て交代する

ことができる。ただし、交替人数5人の規定は今年度限りとする。

- ③ 監督は、自チームの最初の試合に背番号順に出力した顔写真付の選手登録証一覧を必ず持参し、チェックを受けなければならない。
- ④ 本大会において、退場を命じられた者は次の1試合に出場できない。それ以降の処置については本大会のフェアプレー規律委員会で決定する。
- ⑤ 本大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。
- ⑥ ユニフォームについて
ア、背番号は、1～25番までの番号とする。(通し番号でなくても良い。)
イ、正副2着を必ず携帯すること。(シャツ、ショーツ、ソックスはそれぞれ正と副とが明瞭に区別できることとする。)
ウ、シャツの前面・背面に参加申込書に登録された選手固有の番号をつけること。その番号は服地と明確に判別できる色彩であること。また、縞のユニフォームには、30cm四方の台地に背番号を、約10cm四方の台地に胸番号を付けること。
エ、ユニフォームの色彩は、通常審判員が着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。

11. 参加申込み

- ① 参加申込書に登録できる人員は、引率教員1名、監督1名、選手25名、マネージャー2名とする。
- ② 参加チームは所定の申込書を作成し、下記申込先まで期日厳守で手続をすること。
(Faxおよびメールでの申込み可。ただし、原本は郵送、もしくは監督主将会議の場に必ず持参すること。また、プログラム作成のため一通は必ずメールで送付すること。)
※本大会に不参加する場合は、あらかじめ下記申込先まで、その旨を連絡すること。
- ③ 参加料10,000円は、監督主将会議時に納入すること。

申込先 〒086-1106 標津郡中標津町西6条南5丁目1 北海道中標津高等学校内
水澤 秀 宛
TEL 0153-72-2059 FAX 0153-72-2492
E-mail mizusawa2@hokkaido-c.ed.jp

申込締切期日 2022年8月6日(土)

12. 選手変更

登録選手の変更は3名以内とし、所定の変更届用紙に必要事項を記入し8月17日(水)必着で上記申込先に郵送すること。(仮変更としてFAXおよびメールも可。)

13. 監督主将会議

- ① 日時 2022年8月20日(土) 16:00～
- ② 場所 北海道別海高等学校 会議室
※ 組合せ抽選会、審判割当、及び諸連絡があるので必ず出席のこと。

14. その他

- ① 本競技会は大会期間を通じて感染対策担当者を設置する。選手、チーム役員、審判員、大会運営等関係者、引率保護者、観客など会場にいる全ての者は、感染対策担当者の判断、指示等に従わなければならない。また、試合前に各チームの感染対策担当者とのミーティングを実施する。
- ② その他の事項等については全道大会開催要項に準ずる。